

先週のマーケット動向(10月4日～10月7日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,428.0	1,436.2	1,397.1	1,412.4	▲17.8
JPY/KRW	9.8714	9.9200	9.6701	9.7393	▲0.157
KOSPI	2,189.51	2,253.93	2,180.84	2,232.84	+77.35

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は大きく下落した。海外時間の金利低下を好感し、4日のドル/ウォンは1,428.0にてスタート。序盤は水準感から実需のドル買いが入り週高値1,436.2まで上昇したものの、午後には豪州中央銀行が50bpの利上げ予想に対し25bp利上げにとどめたことから、FRBに対する利上げ減速期待も広がり米金利を中心に低下。この週は目新しい材料もなかったものの、流動性が下がっていることも手伝って、ドル/ウォンのロングポジションのストップ取引を巻き込む展開が6日まで継続。ドル/ウォンは1,397.1まで下落した。5日には韓国9月CPI（結果：前年同月比5.6%、予想：同5.7%）が発表されるも、影響は限定的。7日は週末に控える米雇用統計を前に米金利も反発すると、ドル/ウォンも若干値を戻した。結局、先週末対比17.8ウォン下落した1,412.4ウォンでクローズ。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは上昇する展開を予想する。良好な米雇用統計の結果を受け、一部市場参加者が持っていたFED利上げ減速期待は一掃されている。13日には米CPIも控えており、今週はドル買いが続きそうな印象だ。一方韓国では、12日に開催されるBOK会合にて政策金利の早期引き上げと高止まりの必要性を強調することが予想される。しかし市場では50bpの利上げを相応に織り込み済みであり、足許のウォンの需給環境の悪さを鑑みれば、BOK会合をもってドル/ウォンが下落する余地は限定的だろう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1420 ~ 1450	9.70 ~ 10.00	144.5 ~ 147.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 11日(火) 日 8月 国際収支
- 12日(水) 米 9月 PPI 速報値
- 日 8月 機械受注
- 韓 BOK 政策金利発表
- 米 FOMC議事録
- 13日(木) 米 9月 CPI 速報値
- 14日(金) 米 10月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
- 米 9月 小売売上高 速報値
- 韓 9月 失業率 速報値
- 中 9月 貿易収支 速報値
- 中 9月 PPI 速報値
- 中 9月 CPI 速報値